

ムラケン通信

2014. 5月 発行 Vo1-121

4月のムラケンのデキゴト。



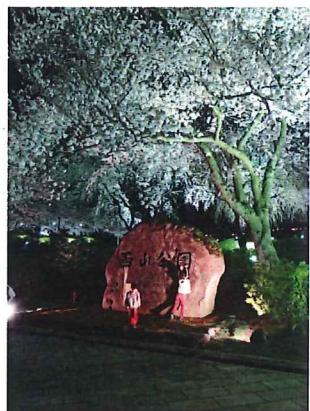
滋賀県にある中江藤樹記念館にて。
講話を聞きました。



伊勢神宮(内宮)前にて記念撮影。
今回参加したみなさんと。



福井にある山内整形外科さんの展示。
飾られた吊り雛はとてもキレイです。



伊勢と言えば「カキ」。
地ビールも堪能しました☆

MKD最後の講習は
宇野社長が講師を務めます。

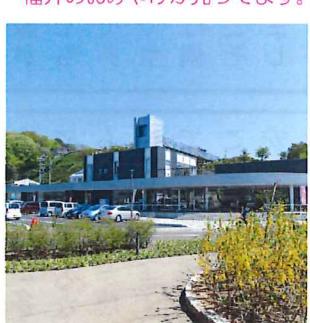
今年も咲きました♪



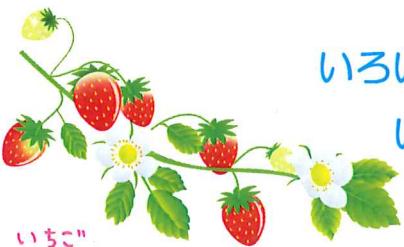
もくもくと磨いています。
村上直也さんも参加しました。

第19回目のトイレ掃除。
早朝でもがんばってます。

保育園の遠足に行ってきました。
いろいろな飛行機がありました。
(南部)



4月5日にオープンした
西山公園の道の駅。



いろいろな花が咲き

いろいろな所に行って
わくわく楽しいっ☆



プロの技・リフォーム設計力
ムラケン
Renovation Professional skill

『社長のひとこと』

四月、桜が満開に咲く頃、滋賀県の中江藤樹記念館、そして伊勢神宮を訪ねました。

中江藤樹記念館

近江聖人として称えられた江戸時代の学者として名前は知つていましたが、実は中江藤樹という方をよく知らずにいました。記念館では中江館長よりおよそ一時間の講義を受け、また昼食の後、藤樹書院などへ行き現地での説明もお聞きしました。

なぜ私たちはこの日本に生まれた聖人たちを学ぶ機会に多く恵まれなかつたのでしょうか。人は自分の生き方や、生まれてきた意味を考えると、それを周りの人たちや、先人たちの生き方によつて学ぶのではないのでしょうか。しかしその機会に恵まれなければ、およその事さえも考えずに人生を終わる人も多くあるかもしれません。今回この地を訪れるこよつて、多くの事を学ばせてもらいました。

武士を捨て郷土に帰り、身分には関係なく郷土の人やそこに集まつてくる人々と共に、人間として大切な道を学び、その道を実行した人、近江聖人。館長から経験を聞かせて頂いて特に



中江藤樹

親に尽くすそ
の姿を学びま
した。祖父の
武士という後
を継ぐ事と
なつたために

面倒を見るため、脱藩をしてまでして近江の地へ戻りました。脱藩という行為は、当時は命さえ取られる可能性もあつたのですが、それでも一人残した母親の面倒を見る事を選んだのです。つまり親に考を尽くす為に自分の命が危険におかされてもかまわないとその行動を取つたのです。今の時代ならどこにそのような人がいるでしょうか。私はその思いに驚きを隠せませんでした。

中江藤樹が書かれた『翁問答』に記されたことばを教えて頂きました。その中で「それ学問は心のけがれをきよめ、身のおこないをよくするを本実とす」とありました。学ぶことによつて素直な心を身につけ、それによつて身の行いが変わっていく、学ぶという事ができます。しかし学んだだけで、それがを行わなければ本当に知つたことはなりません。物事をよく理解し、実行してはじめて知つたことになるのです。そのことがすつと心に入つてきました。

伊勢神宮を訪ねる

私が大厄の年に同級生たちと尋ねてから、二度目の参拝になりました。

神宮についてせんぐう会館でその歴史や技術の伝承など式年遷宮に対するいろいろ話を聞かせて頂いた後いよいよお参りとなつたわけですが、ふと見れば多くの人が鳥居をくぐる時軽く礼をしてから入場していくます。聞けば神様に対する礼儀との事。私達もさつそく行つたのですが、よく見ると小さい子も、若い女性も、男性も勿論お年寄りの方もほぼ全員の方がおじぎをしてから鳥居をくぐつてきます。少し不思議な光景にも思えました。普段信仰というものに縁遠く、およそそのようなことは考えずに生きているのではなくいか思う人たちが、素直に頭を下げていている。たぶんこの神宮の厳かな雰囲気が素直なこころを生み出しているのではようが、私たちの心の奥底には、自然など目に見えない大きな力に対する尊崇の念が宿つてゐるようを感じました。それが日本人の心でないでしょうか。

天皇という存在を上に頂きこの国が治められてきたという歴史は世界でもまれなことであり、私たちの誇りでもあります。ここ日本で生まれば、この時代に育つたという事は偶然ではなく、私たち日本人だからこそ果たすべきことがあるので感じました。

また心の本体は万物一体の仁を具わつており、天命を持つてこの世に生を受けたという事を改めて教えて頂きました。私は自分の理念を追求していく生き方をより強固なものにして頂きました。

改修して安心な住まいを：木造住宅耐震診断から

先日、木造住宅耐震診断士養成講習会が行われました。耐震診断の制度は平成十七年から始まつたのですが何度かその診断方法に改良が加えられ、診断の精度が増しています。診断に対して補助制度が適用されるのは昭和五十六年五月三十一日以前に着工された住宅で、毎年多くの方がその制度を利用して診断を受けられています。しかし残念ながら診断を受けても実際耐震の改修工事を行う人は三割程度です。

耐震診断をしても費用の関係で改修しない、そこで補助制度は、部分改修でも例えば一部屋でも通常の1・5倍の評価点を出せば補助金が受けられるという制度もあります。また建物全体的に0・7の構造の評価点を出せば所得税減税などの措置は無くなります。改修費の事で悩んでいる方は一〇〇%を求めるのではなくて、今よりは安全だという事に妥協点を見つけて改修するのも方法ではないでしょうか。

また昭和五十六年以降に建てた住宅でも安心であるかというと一概にそうではありません。窓が多く壁が少ない、一階が車庫になつていてなど、体力壁が十分にあつてもバランスが悪いとねじれという現象が起きてしまいます。しかし、大がかりな改善工程があります。少しでもなくとも耐震性が向上することがあります。専門家にお問合せください。私もいつでも相談させて頂きます。





プロの技 リフォーム設計力!



建築プロデューサー
宇野 義壽

暮らし。変わる。リノベーション。～主婦のための楽しい家事空間～



リビングの大きな収納

天井物干しユニット

カウンター付洗面台

スライド式の洗面下収納

「心豊かな暮らし」「すっきりとした暮らし」。みなさんそんな暮らし方をしてみたいと思うのではないでしょうか。「暮らし」と「住まい」、切っても切り離せないもの。住まいの使い勝手の悪さによつてイライラしたり、時間がかかるつたり。こんな風にしたら便利だろうな、こんな収納があつたらすつきりするだろうな、そんな住まいのリフォームによつてより便利に快適に過ごせるかもしれません。また自分の好みの雰囲気にしたり好きな小物を飾つてみたりすることで、家事もよりいつそう楽しいものになるでしょう。家にいることが楽しくなる＝心豊かな暮らし・すつきりとした暮らしに近づけるのではないでしようか。

今回は主婦目線で家事廻り空間のプリリフォーム提案をします。

洗面下の収納、扉を開けるとゴチャゴチャとしていて奥にあるものはまつたく使つていなかつたり……。そこでおすすめなのが収納部分がスライドタイプのもの。引き出しが整理整頓を手助けしてくれます。奥の物を取りやすく、引き出しを二段にすることで収納空間を十分に活用できるのでおススメです。またカウンター付の洗面もあります。洗濯物たんぱり、アイロン掛けをしたりするのに便

利に快適に過ごせるかもしれません。また自分の好みの雰囲気にしたり好きな小物を飾つてみたりすることで、家事もよりいつそう楽しいものになるでしょう。家にいことが楽しくなる＝心豊かな暮らし・すつきりとした暮らしに近づけるのではないでしようか。

洗面下の収納、扉を開けるとゴチャゴチャとしていて奥にあるものはまつたく使つていなかつたり……。そこでおすすめなのが収納部分がスライドタイプのもの。引き出しが整理整頓を手助けしてくれます。奥の物を取りやすく、引き出しを二段にすることで収納空間を十分に活用できるのでおススメです。またカウンター付の洗面もあります。洗濯物たんぱり、アイロン掛けをしたりするのに便

利ですね。また天井に物干しユニットを付けければ部屋干しスペースにも利用できます。

■ 室内物干し・サンルーム

共働きのご夫婦にとつて便利なのが室内物干しやサンルーム。外出時の突然の雨の心配もありません。また花粉やPM2.5の対策にもおすすめです。家事スペース近くにあるとさらに便利です。

■ 家事スペースや食品庫

キッチン横にすると便利なのが家事スペースや食品庫。食品庫はストック商品や普段使わない鍋や食器類を片付けておくのに便利。家事スペースを余分に作るのは難しいですが、室内物干しも兼ねて作ると使い勝手がいいですね。

■ 脇玄関

脇玄関を設けることで玄関がスッキリとします。家族の靴が何足も玄関に出しつばなしという事も改善されます。脇玄関には使いやすい下足収納やコート掛けが便利です。

■ リビング収納

家族が集まるリビングは物が溢れやすいですよね。スッキリと見せたいという方にお勧めなのが、大きなリビング収納。みんなで片付けられる収納スペースを作りましょう。「自分でしまう」習慣を身につけることで、お子様の自立心を養いましょう。

住宅リフォーム改修工事の費用を支援します～鯖江市の広報より～ 募集期間5月1日～30日 応募多数の場合は抽選

【鯖江市多世帯同居リフォーム支援】

居住するための住宅を改修し、新たに多世帯同居をする、または多世帯同居数が1以上増加する人。間取りの変更、バリアフリー工事、設備の増設、その他関連工事。

募集件数：4件 補助金額：工事費の2分の1（上限40万円）

【鯖江市U・Iターン者リフォーム支援】

市内に定住または定住しようとするU・Iターン者がふくい空き家情報バンクに登録されている物件を購入、または売買契約している人。修繕、補修、補強工事など。

募集件数：2件 補助金額：工事費の3分の1（上限30万円）

今月の現場

4月(3/21～4/20)完成のお客様

ありがとうございました!! (完工順に掲載しております)

越前市平出石橋様 給水管引込工事
鯖江市北野町三好様 テーブル撤去工事
鯖江市東鯖江山岸様 洋室間仕切り工事
鯖江市舟津町葛野様 玄昌石代
鯖江市東鯖江長田化成様 給水管修繕工事
鯖江市日の出町為永様 洋室内装工事
鯖江市住吉町福住様 シャッター取替工事
鯖江市住吉町真柄様 給湯器及び空調工事
鯖江市住吉町山本様 天井貼り替え工事

鯖江市住吉町内田様 境界ブロック工事
鯖江市五郎丸町堀様 トイレ改装及び内装工事
鯖江市舟津町若林様 シートシャッター取付工事
鯖江市三六町佐々木様 屋上防水・屋根修繕工事
鯖江市糸町伊藤様 アコードイオンカーテン取付工事
鯖江市中野町矢部様 雨樋修繕工事
鯖江市上鯖江大橋様 瓦修繕工事
鯖江市屋形町宇野沢様 エコキュート取付工事
鯖江市住吉町吉野様 障子貼り替え工事



■トイレ改裝工事
和式でタイル張りだったトイレ。タンクレスの洋式にすることで、空間も広くなりました。内装も一新しました。



■給湯器工事
光熱費のことを考えて、灯油ボイラからエコキュートに取り替えました。



■間仕切り工事
お子様達のためには洋間を間仕切りしたいとのご依頼。内窓を取り付け断熱性能も考えました。

★お住まいのお困りことはムラケンへ★ (修繕・修理、何でもご相談下さい)

人生のタイミング（子供の入園・入学など）や金銭のタイミング（補助金やローンなど）もあるでしょうが、私は施工者なのでやっぱり家（躯体）にとって最適なタイミングを重視します。その最適な着工時期が春先だと考えているという事です。コンクリートの養生が難しい真夏真冬や梅雨時期を避けるとなると、雪も融け、水が凍結しなくなる春先に着工。すると、梅雨や台風の多くの木部を濡らす事が少なくなります。そして湿気の少ない乾燥した時期に内装をして、秋雨の降雨量が多くなる前に完成引越しがベストだと思うのです。躯体だけでなく現場で働く職人さん達にとっても良い時期ですね。

このようになるし、冬に計画する暖房の方に目がいきます。ですから、一年かけてゆつ

三月末から武生の平出町にて木造二階建ての新築現場が着工しました。今は五月上旬の建て方に向けてバタバタしています。私の今までの経験の中でも春先に着工出来る事は珍しいです。例えば冬の間にマイホームの話を考えだし、春先に着工しようと計画してもなかなか思い通りにはいきません。ハウスメーカーなどのプランや仕様などがあらかじめ決められているなら別ですが、注文住宅の場合は着工までに思いのほか時間がかかるものです。

人生のタイミング（子供の入園・入学など）や金銭のタイミング（補助金やローンなど）もあるでしょうが、私は施工者なのでやっぱり家（躯体）にとって最適なタイミングを重視します。その最適な着工時期が春先だと考えているという事です。コンクリートの養生

が難しい真夏真冬や梅雨時期を避けるとなると、雪も融け、水が凍結しなくなる春先に着工。すると、梅雨や台風の多くなる時期までに屋根や外壁が完了するので構造体や下地などの木部を濡らす事が少なくなります。そして湿気の少ない乾燥した時期に内装をして、秋雨の降雨量が多くなる前に完成引越しがベストだと思うのです。躯体だけでなく現場で働く職人さん達にとっても良い時期ですね。

このようになるし、冬に計画する暖房の方に目がいきます。ですから、一年かけてゆつ

月刊ムラス「ザ・現場管理月記」
VOL.52

くり計画・設計する余裕あれば更に理想的だと思います。

今、建てさせてもらっている新築の計画は去年の六月頃から打合せを始めた事もあり、余裕をもつて予定通り春先の着工が出来ました。まだ二十代半ばの若い新婚夫婦のお宅です。先日、会社の車に二人を乗せてドライブに行きました。どこへかというと、ここ十年以内に出来た新興住宅街。家を建てる時には決める仕上げ材がたくさんあります。しかもこれが今まで気にも止めなかつたものばかり。これを言葉や図面やカタログなんかで説明するより、実際に見た方が全体をイメージしやすいんです。更に十年ほど経過していると良いもの悪いものがはつきりしていて、設計の仕様にも納得してもらえます。

間口が狭く、奥に長い土地で条件が限られる事もありますが、この若い夫婦の将来のために、全力で施工したいと思います。



三月中旬にした地鎮祭の様子。武生のお総社さんの宮司さん。



今は基礎コンクリートを施工中です。



間口は7mほどですが、奥行は26mもあるんです。

★中江藤樹・伊勢神宮参拝の旅★

4月11～12日に研修旅行に行ってきました。1日目は滋賀県高島市安雲川町にある中江藤樹記念館にて講話を聴きました。2日目は伊勢神宮へ。ガイドさんの説明もありとても良い経験になりました。



中江藤樹が開いた私塾『藤樹書院』。明治の大火で焼失し、その後再建された建物。



『陽明園』王陽明先生の生地である中国浙江省余姚市と日本陽明学の祖・中江藤樹先生の誕生の地である滋賀県安雲川町との友好交流シンボルとして建設した中国式庭園。



中江藤樹を祭神とし、大正11年県社として創立された。神社の創建に際しては、すべて寄附金でまかなわれ、寄附者は日本全国はもちろんのこと中国や朝鮮にまで及んだそうです。

中江藤樹とは？

江戸時代初期の儒学者。近江国小川村の農家の長男として生まれる。9歳の時に米子藩の武士である祖父の養子となり米子へ。伊予大洲藩（愛媛県）に国替えとなり祖父母とともに移住しました。27歳で母への孝行と健康上の理由により藩に対し辞職願いを提出するとおらず、その後、脱藩し京に潜伏の後、近江に戻り、そこで私塾を開きました。

中江藤樹の教え

『致良知』(ちりょううち)

人はだれでも「良知」という美しい心を持って生まれています。だれとでも仲よく親しみ合い、尊敬し合い、認め合う心です。ところが人々は、次第にみにくいいいろいろな欲望が起きて、良知をくもらせてしまいます。私たちは、自分のみにくい欲望に打ち克つて、良知を鏡のようにみがき、その良知に従い行いを正しくするよう日々努力することが大切です。

『五事を正す』(ごじをただす)

五事とは「貌、言、視、聴、思」を言い、それを正すとは、なごやかな顔つきをし、思いやりのあることばで話しかけ、澄んだ目でものごとを見つめ、耳を傾けて人の話を聴き、まごころこめて相手のことを思うことです。ふだんの生活やまわりの人々とのまじわりの中で、自ら五事を正すことが、すなわち良知をみがき、良知に至る大切な道です。

～伊勢神宮参拝～

「日本人の心のふるさと」といわれる伊勢神宮の参拝、せんぐう館の見学、改めて日本の伝統・文化のすばらしさを感じることができました。

式年遷宮

20年に一度行われる神宮式年遷宮。正殿（しょうでん）を始め御垣内（みかきうち）の建物、さらに殿内の御装束（おんじょうぞく）や神宝（しんぽう）を新調します。1300年にわたって続けられ、平成25年秋には第62回の神宮式年遷宮が行われました。

豊受大神宮（外宮）

天照大神のお食事を司る神の豊受大神がまつられています。まずは外宮から参拝します。



正宮



鳥居をくぐる際はおじぎをします。出る時も。鳥居がいくつかあるのですが、くぐるたびに神様に近づいていくのです。

皇大神宮（内宮）

皇室のご祖神の天照大神がまつられています。 正宮



所々に大きな木が。樹齢何百年…。長年の歴史を感じるとともに、自然のパワーももらいました☆

荒祭宮 天照大神の荒御魂（あらみたま）をまつる別宮。荒御魂とは神様の荒々しい面、魂のこと。外宮でも荒御魂は正宮とは別にまつられていました。ガイドさんによると、よく神様にお願いごとはしないといいますが、この荒祭宮は願い事をしてもいいそうです。



正宮は撮影禁止なので…。この御稻御倉で説明。棟を支えている柱が棟持柱。内宮では鰐木は偶数、千木の切り口は水平。外宮では鰐木は奇数、千木の切り口は垂直になっています。また正宮に使われていた棟持柱は鳥居に再利用されています。このように旧殿に使用された用材は、神宮内やその摂社・末社をはじめ、全国の神社の造営等に再利用されることがあります。



手水舎(てみずしゃ)

参拝する前に心身を清めます。右手で柄杓を持ち、左手、右手の順で手を清め、左手に水をすくい口をすぎ、残りの水は柄杓をたてることで持ち手の部分まできれいに流されます。とガイドさんに教えて頂きました。



宇治橋も20年に一度架け替えられます。橋脚はケヤキ、他はヒノキで造られています。橋板の厚さは15cm。20年で6cmほど摩耗するそうです。

MKD活動報告

村上廣昭が代表のMKD。昨年度は未来対応型経営塾・早朝実践道場・トイレ掃除・IAT研修など様々な取り組みをしてきました。今年は新たに大和信春先生を迎えての特別講座、永松茂久氏の講演会を企画しております。

経営改革実践会 創業理念

- 一、事業経営者に最適の相談と支援を行う
- 二、企業の未来開拓を支援する
- 三、自立した人材を育成する



第9期の経営塾の最終講義の様子。



駅裏トイレのMKD早朝トイレ掃除。



昨年の一坂氏の講演会。

★第10期経営塾が6月12日にスタートします。全6回。ムラケン事務所にて。時間 19:00 ~ 20:45。

ご興味のある方、お気軽に問い合わせください。

連絡先：090-2830-6389 (MKD村上廣昭)



黒田先生を招いてのIAT研修。

近藤さんの与欣コラム

～近藤さんの畠仕事～

春です！。近藤さんの畠ではいろいろな野菜が作られています。今は里芋を植えたり、ネギの種をまいたり。また畠では去年まいたエンドウが大きくなっています。ブロッコリーにキャベツ、にんにく、玉ねぎ、折菜、サニーレタスにサラダ菜。じゃがいもは芽が出てきたばかり。キタアカリ、メークイン等3種類植えたそうです☆



畠の全景。



機械のメンテナンスをする近藤さん。



ツルが伸び始めた工
ンドウ。



芽がでてきたジャガ
イモ。



玉ねぎも大きくなっ
てきたようです。



おいしそうなサニーレタスとサラダ菜。

●

編集後記&ユキコの雑談



大きな遊具で楽しく遊ぶミツキ。



最後の入園＆進級式。年長サンっぽくなってきました。



←ミツキの遠足と一緒に来たシュウト。同じ学年の友達と集まってゲーム。DSは持たせないと決めていたのですが、友達と約束したと泣くので渋々OK。子供にも色々とつきあいがあるようですね。ゲーム半分、遊び半分で一応遠足楽しんでました。

『次男ミツキ年長さんに』

四月に入園式（進級式）がありました。ミツキもいよいよ年長さんです。あと一年で保育園生活も終わるのかと思うとなんだか寂しいような気もします。が、保育園最後の一年は行事が多く、遠足、イチゴ狩り、陶芸教室、納涼祭、幼児音楽祭、終園旅行などなど盛りだくさんで、私達親もとっても楽しみです☆

そんな中、先日親子遠足がありました。行先は石川県小松市にある航空プラザ。なんと、大型バス8台！。かなりの人数ですよね。航空プラザの中は園児と親でいっぱいでした…。

航空プラザではいろいろな飛行機の展示があつたり、大きな飛行機の形をした遊具があつたり、子供はとつとも楽しそうに遊んでいました。ミツキもずっと遊具で遊んでいて、さすが年長さんになると親がずっとついていなくとも平気で、私としてはとつてもラク。ママ友とおしゃべりし放題つ☆普段なかなかお母さんどうし話が出来ないので有意義（？）な時間を過ごすことが出来ました。

編集・発行

プロの技・リフォーム設計力
ムラケン
Renovation Professional skill

株式会社ムラケン 〒916-0056 鮎江市住吉町3丁目4-5 Tel.0778-52-6389

